

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月18日

計画の名称	みなべ町地域住宅整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	みなべ町												
計画の目標	町民が安心して暮らせる快適で良好な住宅の供給と住環境の整備 ・ 町営住宅の長寿命化修繕を行い、建物の長寿命化を図るとともに、入居者の居住性及び安全性の向上を図る。 ・ 危険空き家の除去を促進し、生活環境の保全を図る。 ・ 新たに長寿命化計画の策定を行い、効率よく建物の長寿命化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	115	A	115	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H34年)
1	町営住宅の長寿命化率 長寿命化計画に基づく長寿命化修繕を実施した割合 長寿命化修繕を実施した戸数 / 長寿命化計画に位置付けられた戸数 (%)	91%	%	100%
2	空き家の除却率 既存空き家総数に対する空き家の除去戸数の割合 空き家の除却戸数 / 既存空き家総数 (%)	0%	%	6%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H30	H31	R02	R03	R04					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	みなべ町	直接	みなべ町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業等)	改良住宅ストック総合改善事業	みなべ町						68		策定済		
	A15-002	住宅	一般	みなべ町	直接	みなべ町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業等)	改善推進事業(長寿命化計画策定)	みなべ町							6		未策定	
	A15-003	住宅	一般	みなべ町	間接	みなべ町	-	-	地域住宅計画に基づく事業(住宅地区改良事業等)	空き家再生等推進事業(除却)	みなべ町							15		策定済	
	A15-004	住宅	一般	みなべ町	直接	みなべ町	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業	みなべ町							26		策定済	
												小計							115		
												合計							115		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

みなべ町建設課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

令和5年5月

公表の方法

みなべ町ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

町営住宅の長寿命化では、既設改良住宅のストック改善で12戸の外壁等改修を予定通り実施。また、令和2年度に策定した長寿命化計画に基づき計画を変更し、令和4年度に既設公営住宅のストック改善で14戸の外壁改修を実施し、町営住宅を長寿命化することができた。  
不良空き家の除却については、当初計画の25戸を上回る26戸の危険不良空き家を除却することができ、周辺への倒壊による被害や衛生面を改善することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

町営住宅の外壁改修で、外観が改善されたことにより、入居者や周辺的生活環境も良くなり、新規入居申し込みの増加も見込まれる。  
不良空き家が除却されたことにより、市街地では景観が改善された。

特記事項（今後の方針等）

今回の計画の目標であった数値はクリアでき、改善整備することができた。  
町営住宅の長寿命化については、令和2年度に策定した長寿命化計画に基づき引き続き既設住宅のストック改善を実施していく。  
空き家の除却では、町内にはまだ多くの空き家が存在するため、引き続き除却事業を実施し、改善を図りたい。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	指標（町営住宅の長寿命化率）	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	指標（空き家の除却率）	
	最終目標値	6%
	最終実績値	7%
		計画で25戸の予定に対し、実績では26戸と1件多く除却でき目標を上回る結果となった。